

平成 25 年 10 月 2 日  
新日鐵住金株式会社

## 西豪州ローブ・リバー ジョイントベンチャー鉄鉱石積出港拡張フェーズ 1 完工

新日鐵住金株式会社（会長兼 CEO：宗岡 正二 以下、「新日鐵住金」）は、世界有数の鉄物資源会社リオ・ティント社（豪・英）と西豪州で共同運営を行う鉄鉱石事業 ローブ・リバー ジョイントベンチャー（以下 Robe JV）において、鉄鉱石積出港拡張フェーズ 1 を完工致しました。これにより、ケープ・ランバート港の年間出荷能力は 86 百万トンから 1 億 39 百万トンに拡張されます（2014 年前半にフル出荷体制に移行予定）。

また、先般、投資意思決定をしたケープ・ランバート港拡張フェーズ 2 も 2015 年の完工を目指し推進中であり、年間出荷能力を 2 億 9 百万トンまで拡張する予定です。これら港等インフラの拡張に合わせ、Robe JV 鉄鉱山（Robe Valley 鉄鉱山及び West Angelas 鉄鉱山）からの供給増も同時に検討しており、今後も鉄鉱石の供給能力拡充に貢献していきます。

### Robe JV 概要

#### 1. 設立沿革：

1972年	Robe River 鉄鉱石出荷開始
1977年	旧新日本製鐵／旧住友金属工業が資本参加
2000年	リオ・ティント社がNorth社を買収し資本参加
2002年	West Angelas 鉄鉱石出荷開始
2009年	ケープ・ランバート港拡張（+23百万トン）
2010年	Mesa A 鉄区鉄鉱石出荷開始
2010年	Robe JV 鉄鉱石累計出荷量 10 億トン達成
2010年	ケープ・ランバート港拡張フェーズ 1 投資決定（+53百万トン）
2012年	ケープ・ランバート港拡張フェーズ 2 投資決定（+70百万トン）

#### 2. 出資比率：新日鐵住金 14%、リオ・ティント社 53%、三井物産 33%

（お問い合わせ先）総務部広報センター Tel:03-6867-2135



ケープ・ランバート港拡張フェーズ1で新設された埠頭B